

# 日墨友好の地・大多喜からCool Japanを発信！

土方染工芸

(千葉県)

染物一筋半世紀。沖縄伝統染の紅型染を落ち着いた色彩の和テイストにアレンジした作品が得意。

## 1. 相談のきっかけ

- ・新聞広告を見て相談依頼。
- ・和装人口が激減する中、卸先がなくなり売上も極端に減少、販路拡大を図りたい。

## 2. 課題整理・分析

- ・以前より、何度かメディアに取り上げられているが全て一過性であり、当社の存在と作品の認知は極めて低い。
- ・当社作品を紹介し、潜在ニーズに訴求するための発信ツールを持っていない。
- ・プライドの高い職人気質をいかに社会変化へと柔軟に対応させるか。

## 3. 解決策の提案

- ・海外への販路を開拓することを検討した方がよい。
- ・当社の作品をバイヤーなどに知ってもらうためにHPを開設する。
- ・当社が立地する大多喜はメキシコと歴史的な交流があることを活かし、メキシコに作品を紹介する。



## 4. 成果

- ・Jimdo Free で HPを作成
- ・和装人口の減少傾向を踏まえ、和服ではなく壁飾りなどの装飾品を軸とし、Cool Japanとして海外市場を狙うことを提案。
- ・よろず支援先である、メキシコでアボカドオイルを生産しているM社に当社HPを紹介し、メキシコ大使館商務部につなげてもらえるように依頼し了解される。(現在進行中)
- ・M社を通じ、メキシコ雑貨商に当社HPを紹介。商品企画の検討を依頼。(現在進行中)



### 紅型染の土方染工芸へようこそ

鮮やかな色彩で知られる沖縄の紅型染めを、落ち着いた色合いで染め上げる熟練の技が、千葉県大多喜町にあります。徳川四天王のひとり、本田出雲守の城として有名な大多喜城の二の丸跡で、染色ひとすじ半世紀の天職職人が生み出すクールジャパンの数々をご紹介します。



紅型染めのご紹介

創作染めのご紹介



### 大多喜散歩

懐かしい風景に包まれた城下町・大多喜町。  
土方染工芸周辺のお散歩スポットをご紹介します。



### ◆メキシコ通り

土方染工芸の前を通る遊歩道で、古代メキシコの魚や鳥、人、太陽などが彫刻されたタイルが埋め込まれています。約400年前に船酔いで運んだスペイン船員たちを救ってくれたことへのお礼として、1978年にメキシコ大使館が大多喜を訪問された記念に整備されました。

ホームページ

- 紅型染め
- 創作染め
- 染め体験
- 和の宴
- 大多喜散歩
- 工房のご案内

**紅型染 土方**

土方染工芸  
ご注文・お問い合わせ  
TEL/FAX 0470 (02)  
4006

Facebookに  
登録する